

よいことの
ために
手を取りあおう



クラブテーマ

「来て見て知って ～つながるロータリー～」

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

週報

2025.9.1

第1366回例会 報告



司会：
内田 次郎 SAA委員長

【開会点鐘】 村谷 晃司 会長



【国歌・ロータリーソング】
「国歌」「奉仕の理想」
ソングリーダー 川辺 康信 会員



【誕生会】 角田 桂司 親睦活動副委員

★ 縄 康雄 会員 9月4日生
★ 山本 雄一 会員 9月12日生
★ 三枝 正 会員 9月12日生



【会長の時間】 村谷 晃司 会長



先週8月25日の例会は夜間、会場を移しての納涼例会でした。数年前にもクラブで訪れたことがありますが、とてもよい会場で楽しく親睦を深めることができました。今後も様々な機会が予定されてますので、

会員全員参加で親睦を深めていきたいと思っております。昨日は、国際ロータリー青少年交換プログラム2024-25年度派遣生の帰国報告会に出席してきました。「小さな親善大使」としてそれぞれフランス、ドイツ、イタリア、フィンランドで1年間を過ごして帰国した4名の派遣生の報告がありました。個々の国際交流の機会を通して人と人との関係がつながることで、他の国の文化を理解

し、他の国に思いをいたすことができるようになり、国際平和にもつながっていくことを実感しました。同時に、交換留学生として来日した来日生の歓迎会も開催され、ハンガリー、イタリア、タイ、ブラジル、フランスからの各派遣生のスピーチもありました。日本での様々な体験をして1年間で日本語も格段に上達し、さらに国際交流の輪が広がることを期待します。

ところで、ロータリーの留学生、奨学生制度は三つあります。今ご紹介した交換留学生、そして米山奨学生、ロータリー財団奨学生です。当クラブでも、交換留学生を受け入れたり、米山奨学生を受け入れたり、ロータリー財団留学生を支援したりしてきました。これらの受け入れ状況はクラブの事業計画書にも「留学生受け入れ状況」として記載されています。また、個別の留学生や奨学生を受け入れていない年度でも、私たちは毎年、会費から地区への分担金を拠出し、米山寄附をし、財団寄附をしたりしています。これらがそれぞれの留学、奨学制度の財源の一部となっています。ですから私たち全員が、毎年これらの留学生、奨学生への支援を継続しており、国際交流を推進していると言えるのです。

私たちの活動を紹介いただく際には、地域での奉仕活動だけでなく、ぜひともロータリーの活動が世界に広がっていることも、ご紹介いただければと思います。

さて、最後になりますが、本日9月1日は朝からニュースなどでもお聞きのことと思いますが、防災の日です。地震などの災害への認識を深めて災害へ対処する準備をしておく必要があります。皆さんの各職場でもヘルメットを用意いただくなどの具体的な対応をとっておられると思いますが、最近は気象の変化が激しく短時間の集中的な大雨による水害も発生しております。防災に関するそれぞれの心の備えもお願いして、本日の会長の時間とさせていただきます。

【幹事報告】



山本 雄一 幹事

8月31日（月）RI青少年交換プログラム派遣生帰国報告会
9月1日（月）第3回理事会



【委員会報告】

★出席委員会／出席報告

小川 義幸 委員

会員数	44 名	免除	4 名
有効会員数	40 名		
出席者	31 名	メイクアップ済	0 名
出席者計	31 名	出席率	78%

前々回の修正 なし



【ニコニコボックス】

親睦活動委員会

尾崎 幸信 委員

○ 村谷 晃司 会長 ・ 山本 雄一 幹事

皆様、お疲れ様です。暑い日が続きますが、体調管理はしっかりと行い、残暑を乗り切りましょう！本日の卓話は「米山を知る」です。米山奨学委員会の皆様が素晴らしい資料を作成しているとのことですので、楽しみにしております。角田委員長よろしくお祈りします。ニコニコします。

○ 縄 康雄 会員

おかげさまで退院できました。今しばらく休ませてもらい、一段落したら出席します。誕生会は出られませんが、85歳になります。これからもがんばります。よろしくお祈りします。

○ 尾崎 幸信 会員

9月6日土曜日10時半から、日本テレビの番組オーマイゴッドに私の家内が出演します。お時間のある方はどうぞご覧ください。

○ 鐘水 美生 会員

うかい鳥山での納涼移動例会、皆様のご参加ありがとうございました。

○ 川辺 康信 会員

先週は素晴らしいうかい鳥山での移動例会、圧倒的な非日常感に感動しました。本日は初めてのソングリーダーを務めさせていただきます。

★ニコニコ大賞 縄 康雄 会員

【卓話】 「米山を知る」



米山奨学委員会

角田 桂司 委員長

1 米山記念奨学事業とは

- ◆日本のロータリー独自の事業
- ◆日本で学ぶ外国人留学生を支援
- ◆世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視
“人を育てる事業”

2 米山梅吉さんとは

- ◆日本で最初のロータリークラブ、東京RCを創立
- ◆日本初の信託会社、三井信託株式会社を設立
- ◆多くの社会奉仕と個人的な人助けもした

3 米山基金とは

- ◆正式名称：ロータリー米山記念奨学会
- ◆日本に在留する私費外国人留学生を支援するための民間最大規模
- ◆日本のロータリアン（ロータリークラブの会員）からの寄付によって運営されている
- ◆国際親善と平和の架け橋となる人材の育成を目的としている

↓

究極の目的：世界の平和

4 米山奨学生

国内最大級の奨学生数

5 奨学生の選考とは

- ・ 勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材
- ・ 家庭状況、経済状況は評価対象外

6 寄付金の状況

全体支出（約15億円）の 97% が事業費

7 寄付金の種類

普通寄付金：クラブで決定した金額×会員数

特別寄付金：個人・法人・クラブからの任意寄付

8 表彰制度

3万円 準米山功労者

10万円 第1回米山功労者

20万～90万円 第2回～9回米山功労者マルチプル

100万～ 第10回～米山功労者 メジャードナー

9 寄付実績

個人平均寄付額：当地区16,923円（第11位）

特別寄付者割合：当地区44.9%
（全国平均 47.3%）

10 米山学友会とは

巣立った奨学生のOB組織、米山学友会は日本に33、海外に10あります。

11 自クラブの米山学友

グエン・フー・ユー・リン さん

12 ハイライトよねやまの紹介

ハイライトよねやま（2025年8月13日発行）

モンゴルを公式訪問中の天皇陛下が、同国国会議員を務める米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん（1998-99/山形北RC）が日本式教育を導入して設立した「新モンゴル学園」を訪問されました。

13 米山記念礼拝堂

「米山記念礼拝堂」という名称は、今から70年以上前に、青山学院初等部の前身校である青山学院緑岡小学校を自らの私財を投じて作り、初代の部長（校長）となった米山梅吉先生を記念して命名されました。



14 学友会の活動紹介

台湾

日本人への奨学金16年目、累計61人支援。

韓国

日本人への奨学金9年目。累計50人を支援。

中国・上海

自閉症の子どもたちへの支援活動。自然に触れる機会を提供。

15 巣立った米山奨学生

ロータリー会員になった米山学友 302人

台湾：87人 韓国：72人 中国：71人

学友が作ったクラブ

6クラブ + 2（衛生クラブ）

16 ガバナーになった学友会会員

4人 台湾：2人 韓国：1人 インドネシア：1人

17 学友からの寄付

累計 1億3305万円

東日本大震災、熊本大地震、熱海土砂災害、能登半島地震、遺言寄付

18 最後に寄付のお願い

特別寄付 お一人 2万円

米山記念館の賛助会員として寄付 年間3,000円

まとめの川柳 「米山で 国々つなく 懸け橋と」

【閉会点鐘】

村谷 晃司 会長

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：村谷 晃司 幹事：山本 雄一

公共イメージ・会報委員会 委員長：田中 孝和 副委員長：浅川 直行 委員：興水 香 委員：保坂 光彦

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F